

地域づくり団体（二戸市）



地域の“宝物”を活かし、都市と農村の交流に取り組む

ぎばって足沢70の会

- 設立：2003年
- 主な活動地域：二戸市足沢地区
- 目的：2001年から「足沢イベント実行委員会（足沢自治振興会）」として行っていた体験型イベントを継続させるため、ぎばって（頑張って）、足沢地区70戸の全世帯の参加と事業として収益化を図ることを目指して結成。
- 代表 上野 司
- 連絡先 0195-23-3641（二戸市観光協会）



山菜取りツアーを楽しんだ参加者

●主な活動

地域の“宝物”を活かし、毎年観光ツアーを実施。春には山菜取りや里山散策。秋には里山の畑で農作物の収穫祭、足沢から名刹天台寺へ向かう旧道・御山街道（御山道）を散策するトレッキングのほか、足沢の女性たちによる手作りの雑穀料理のバイキング。冬には五穀豊穰を願い、餅つきやみずき飾りづくり、スノーシュー（かんじき）体験が楽しめる小正月の行事など、季節に合わせたイベントを実施して、観光客に地域の自然や歴史、文化の魅力を伝えながら、地域資源の価値を見直し、地域コミュニティの活性化に取り組む「エコツーリズム」を通した都市と農村との交流事業を展開している。

●主な受賞歴

平成20年度に「豊かなむらづくり表彰事業」で農林水産大臣賞を受賞。そのほか、いわて農林水産振興協議会会長賞や県知事賞、市長賞、岩手県が実施している自分たちの住む地域の活性化に自主的に取り組んでいる団体の活動事例として、「元気なコミュニティ特選団体」にも選出。



小正月行事でみずき飾り体験を楽しむ参加者

地域づくり団体(二戸市)



二戸地域と被災地で「健康マージャン」の輪を広げる

二戸健康マージャンボランティア

- 設立：2009年
- 主な活動地域：二戸市
- 目的：2003年に「(金を)賭けない、(たばこを)吸わない、(酒を)飲まない」をモットーに活動を始めた「二戸健康マージャン愛好会」のメンバーの有志により、二戸地域内の高齢者の健康維持と楽しみのために結成。
- 代表 阿部 弘 ~ 黒沢 寿郎
- 連絡先 0195-33-3552



二戸市内の高齢者施設で出前健康マージャンを楽しむ様子

●主な活動

約20名のメンバーが二戸市と一戸町の施設に出向き、出前マージャンで入所者の方を楽しませたり、週1回は二戸市中央公民館でマージャン交流会を開いたりして、地域の高齢者の楽しみと健康維持に大いに貢献。

4年前までは、地域づくりサポーターズが主催する被災地支援事業にも積極的に参加。野田村、普代村、田野畑村、久慈市、大船渡市、釜石市、陸前高田市、宮古市に出向き、健康マージャンで地域の人たちとの交流を図った。平成29年には、岩手県高齢者社会貢献サポートセンターのご近所支え合い活動助成事業補助金を活用し、「カシオペア連邦・久慈地域健康マージャン交流大会」を開催した。

●主な受賞歴

平成26年に内閣府が生き生きと暮らす高齢者グループを紹介する「社会活動事例」に選出されて表彰を受け、全国版で紹介。

「カシオペア連邦・久慈地域健康マージャン交流大会」を楽しんだ参加者



地域づくり団体(二戸市)



地域に根ざした活動でまちを元気づける

よりやんせ金田一

●設立：2006年

●主な活動地域：二戸市金田一地区

★二戸市金田一地区の民話、年中行事、しきたりなどを収集して残した先人の遺志を引き継ぎ、様々な方法でその伝統文化の継承活動を行っている。

●会長 久保田 滋子

●連絡先 0195-27-2120



金田一三観音詣り

実施時期：4月末

「金田一三観音詣り」で参加者を案内するメンバー

●主な活動

地域に伝わる民話や年中行事を伝える活動のほか、奥州街道のウォーキングガイド、げっばそりの制作やレース大会を開催。カシオペア連邦地域づくりサポーターズが平成25年から4年間実施した「カシオペア発高齢者の被災地支援事業」へも参加するなど、多岐にわたる活動を行っている。

平成28年には空き家を利用して「佐太郎茶屋」をオープン。郷土色豊かなランチなどを提供し好評を博していたが、新型コロナウイルスの影響により食事の提供はやめ、現在は毎月、てんぼ、七福あげ、野菜肉まんやベーカリーの販売や、風呂敷マーケットを開いて、地元の手作り作家による作品の発表の場を提供するなど、にぎわいの創出に一役買っている。



佐太郎茶屋

毎月1回、日曜(不定期)

買い物客でにぎわう
佐太郎茶屋

地域づくり団体（二戸市）



流鏝馬で九戸城を更に盛り上げる

九戸城流鏝馬実行委員会

- 設立：2011年
- 主な活動地域：二戸市
- 目的：かつて南部地方と呼ばれ、旧藩以前から南部馬の産地として名を馳せたこの地域の歴史的背景を大切に、次世代の子供達への感心を深め 二戸住民である事の自信と誇りを作り出す。また史跡を中心に、二戸の地域資源を生かした新たな観光 資源を創出してより発展させ、継続、定着化させる事。
- 会長 小館 秀樹
- 連絡先 080-3145-4197



流鏝馬競技大会出場の時の様子

●主な活動

平成23年に代表の小館秀樹さんがブログを立ち上げ、メンバーを募集したり活動のPRを開始。同年、地域づくりサポーターズ主催の「地域づくり活動支援事業」に参加して助成金を獲得。写真展と体験ツアーを行って知名度を少しずつ上げ、その後も県や国の助成金などを活用して、乗馬と弓の体験会などを継続的に開催している。

現在は“九戸政実プロジェクト”の構成団体となり、二戸市内外の地域づくり団体と連携。二戸地域振興センターが企画する流鏝馬競技連盟東北支部に所属して、東北・北海道各地で活動の幅を広げ、「九戸城まつり」などの九戸城を中心とした二戸市内の各種イベントを大いに盛り上げている。



初めて九戸城で開催された流鏝馬競技大会